

令和5年度(2023年度) 令和6年度(2024年度) 令和7年度(2025年度) 令和8年度(2026年度)

市民とともに水道事業を守り育み、未来へつないでいきます

令和6年度(2024年度)を振り返ろう！

片山浄水所でも太陽光発電と小水力発電ははじめました！

基本方針Ⅰ 安全

～安全で安心できる水道水の供給～

本編 P9～12

安全な水道水を維持

令和6年度も水質検査合格！

130項目以上の水質検査を実施

鉛製給水管

鉛製給水管の解消件数 733件

直結増圧給水方式

直結給水率 74.3%

水道メーター

加圧形ポンプユニット

直結直圧給水方式

水道メーター

配水管

まとめ

- 適正な浄水処理、水質管理を行うとともに、鉛製給水管の取替えや直結給水のPRなどに引き続き、取り組みました。
- 有機フッ素化合物(PFOS及びPFOA)の検査件数を年3回から4回に増加し、監視を強化しました。本市では、国が定めた暫定目標値(50ng/L)を下回る10ng/L程度で推移しています。

詳しくはこちら

基本方針Ⅲ 持続

～将来にわたり持続可能な水道事業の経営～

本編 P21～25

現行ビジョンのアップデートに向けて

現行ビジョンが5年目を迎え、社会情勢の変化やこれまでの取組の進捗状況を踏まえた、アップデート(中間見直し)に着手
→令和8年度から令和17年度までの10年間の基本計画「すいすいビジョン2035」を令和7年9月に策定

まとめ

- 物価や人件費の高騰など厳しい経営環境の中で、補助金の活用など財源確保に努めました。
- 環境負荷低減の取組として、片山浄水所で太陽光発電と小水力発電を開始し、公用車に電気自動車(EV)を導入しました。
- 高い現場力を持った技術職員の育成に向け、現場力向上方針・研修計画「target」に基づき、人材育成に努めました。

基本方針Ⅱ 強靱

～災害に強く、安定して供給できる水道施設・体制の構築～

本編 P13～20

片山浄水所を中心とした段階的な整備

複数水源の確保に向け、地下水源を安定的に取水するため、新たな井戸を整備

片山浄水所

佐井寺配水場

片山浄水所の機能強化と安定給水の確保を図るため、2つの施設を結ぶ管路(送水管)を複線化・耐震化

約1.2km

まとめ

- 片山浄水所を中心とした段階的な整備(井戸、送水管の整備)を実施しました。
- 淀川表流水の安定取水継続に向け、泉浄水所の淀川表流水の取水地点を一津屋取水場に変更しました。
- 管路の整備・更新を計画的に実施し、約12kmの水道管を更新・耐震化しました。
- 地域防災力向上を目指し、自治会や近隣事業体と連携した訓練を24回実施しました。

基本方針Ⅳ 地域

～吹田らしさを活かした市民に身近な水道事業の運営～

本編 P26～30

「あたりまえの水」をいっしょに守り続けるために

Instagram

いま知ってほしい水道のこと、発信中

アカウント名 : suita_suido
名前 : 吹田市水道部【公式】

水道いどばた会議

16回開催
282人参加

「水道」をテーマにフリートーク
～水道のいまとこれから、災害の備えなど～

イベントへのスィスイサーバー出展

地域のイベントへ出展し、水道水の安全性などをPR

・千里山あじさい祭り
・佐井寺地区市民体育祭
・豊二地区納涼盆踊り大会
・大阪学院大学学園祭 など

まとめ

- 有機フッ素化合物や給水装置に関する問合せや相談に、丁寧かつ迅速に対応しました。
- 隔年実施の市民アンケート調査により、意識変化やニーズを把握するとともに、分析結果をもとにPR活動の改善に繋げました。